

地域基礎情報シート

校区名	久野喜台小学校	エリア	新青葉丘町、五軒家一丁目(一部)、五軒家二丁目、青葉丘、久野喜台一丁目、久野喜台二丁目、加太一丁目、加太二丁目、加太三丁目				

基礎情報 (平成30年3月末現在)

人口	7346人	男性	3407人	女性	3939人	世帯数	3440世帯
----	-------	----	-------	----	-------	-----	--------

高齢者数	2170人	(65～74歳)	男性	484人	女性	542人
高齢化率	30%	(75歳以上)	男性	477人	女性	667人

地域特性 (ハード面・ソフト面の概況)

地理的特徴	大阪狭山市に隣接する地域であり、買い物ができる場所はコンビニが一軒あるのみ。
交通アクセス状況	金剛駅から徒歩もしくはバス
生活環境 (商店、金融機関など)	コンビニ1軒

公共施設

種別	数	施設名等
保育園・幼稚園	3	葛城保育園、青葉丘幼稚園、大阪芸術大学付属金剛幼稚園
小学校	1	久野喜台小学校
中学校・高校		
公民館		
公園	1	中央公園

医療・介護・福祉施設等

種別	数	機関・施設名等
病院・診療所	5	村田医院、ふじおか小児科、中島医院、うえむらクリニック、斉藤ウイメンズクリニック
歯科医院	4	タキゼン歯科、阿部歯科医院、ふくしま歯科、山元歯科医院
薬局	2	ハヤテ薬局、久野喜台薬局
特別養護老人ホーム、老健	1	さえずり
デイサービス・デイケア	3	ケアはんどデイサービスよりあい金剛、サンキューネットデイサービスセンター、デイサービスセンターさえずり
グループホーム		
有料老人ホーム等		
障がい者福祉施設		

地縁組織

種別	数	名称、活動内容等
町会・自治会	6	町総代会に加入している団体 五軒家、青葉丘、新青葉丘、加太、久野喜台一丁目、久野喜台二丁目
老人クラブ	6	久野喜台老人クラブ、金剛第2住宅老人クラブ(わらびの会)、五軒家老人クラブ、五軒家松葉会、青葉丘青友会、加太三友会
地区福祉委員会	2	久野喜台南校区福祉委員会、久野喜台北校区福祉委員会(青葉丘支部含む)
地区民児協	1	10地区11名(内1名主任児童委員)
自主防災組織	1	久野喜台1丁目地区自主防災会

NPO

団体名	名称、活動内容等
特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブはんど	介護保険、障がい者支援、保険外の支援サービス、地域交流事業を行う。
特定非営利活動法人サンキューネット	共に手を携え合うまちづくりを目指し、他団体と連携を図りながら、福祉及びボランティア活動の質の向上に努めつつ、不特定かつ多数の人々の福祉利益の増進に寄与している。

地域活動・地域交流

事業名	特記事項(活動状況、開催頻度、PR等)
久野喜台南校区福祉委員会	いきいきサロン毎月第2火曜日(10回)、子育てサロン(登下校時見守り・放課後支援)、ふれあい交流年1回七夕まつり、個別支援毎月2回
久野喜台北校区福祉委員会(青葉丘支部含む)	いきいきサロン年9回(内1回、青葉丘幼稚園と七夕祭り:7月)、地域ふれあい祭り(10月)、清掃活動(2月)
地域密着型介護老人福祉施設さえずり	<p><ほほえみセブン(会議室の提供)、毎月1回14~16時> 聴覚障害者の円滑なコミュニケーションをはかることを目的としているほほえみセブンの様に研修や勉強会を行うために会議室を提供しています。</p> <p><藤沢台会議(会議室の提供)、月1回程度18~19時> 藤沢台の各会議(防災会議、役員会、ふじなな子ども会役員会)に会議室を提供しています。</p> <p><地域清掃、2ヶ月1回> 施設周辺のゴミ拾いを行っています。</p> <p><避難施設(私的)> 大規模災害に備え、藤沢台七丁目町会、ファインステージ藤沢台町会と当施設を私的な避難施設として提携し、定期的に会議や訓練を行っている。</p> <p><さえずり祭り、年1回7月の最終土曜日> 利用者、家族様はもちろんですが、地域の方にも無料チケットを配布し毎年多くの方に参加していただいています。</p> <p><藤沢台祭り、年1回9月> 藤沢台小学校で開催される祭りに唐揚げ店を出店しています。</p> <p><葛城中学校フェスタ、年1回10月> 模擬店で唐揚げ店を出店しています。</p>

地域の課題や今後取り組んでいきたいこと

【高齢】

- ・高齢者で独居の方が多い。

【子ども】

- ・学校予算
- ・子供の見守り人数が少ない
- ・共働きが多く、PTA、地域活動に協力が得られない
- ・少子化が目立っている
- ・子供会に入る人も減っている。すでのない地区もある。
- ・学童の子供が増えている
- ・子どもや赤ちゃんが少なく、幼稚園の存続危機である。

【生活】

- ・必要な情報が行き届かない。

【交通】

- ・交通機関が不便
- ・前の道の渋滞
- ・車がないと不便
- ・交通が不便。坂道が多い。
- ・五軒家方面にはバスが来ない

【防犯・防災・治安】

- ・災害に対する危機感がない。富田林は災害がないから大丈夫。
- ・青葉丘方面等は指定避難場所まで遠くて行けない。

【交流】

- ・地域の中で旧、新で話をする機会がない
- ・近所付き合いがなくあいさつすらしめない
- ・旧村にはだんじりがあり入りたいがルールがあるので入れない
- ・交流の為のイベントも毎回同じ人しか参加しない
- ・地域住民間の交流が図れていない
- ・世代間交流もできていない
- ・50から60代の方が参加するきっかけがない
- ・若い世代の方も参加するきっかけがない
- ・情報の周知不足
- ・回覧しても見えていない。上にしないと見ない。
- ・いきいきサロンの案内をしても知らない人がいる。
- ・地域のつながりの希薄化
- ・民生委員や地区福祉委員会を知らない。
- ・未だに民生委員は福祉や施しのイメージが定着している。
- ・特に団地の方は支援や介入を敬遠する傾向にある。今更、人付き合いしたくない人もいる。